

公益財団法人シオノギ感染症研究振興財団

2025 年度 事業計画書

(自 2025 年 4 月 1 日 至 2026 年 3 月 31 日)

当財団の目的を達成するため、人類にとって脅威となる感染症に関する研究並びに活動を援助奨励し、もって学術の振興及び人類の健康と福祉に寄与するため、次の事業を行う。

【研究助成事業】

I. 事業の概要

日本における感染症に関する研究の活性化を目的とした 7 種類の研究助成を実施し、本年度は、事業規模 4 億 4,000 万円の助成事業を計画する。病原体の種類は限定せず、ワンヘルスの概念に基づいた感染症に関する研究全般を対象としたイノベーティブでチャレンジングな研究を助成の対象とし、感染症の治療、予防、ワクチン、診断などにつながる基礎研究・創薬研究・臨床研究・疫学・公衆衛生などに関する研究に加えてリスクコミュニケーションなどの社会科学的なテーマも助成の対象とする。また、医学・薬学系以外の異なる研究領域からの応募も募る。

II. 助成事業の内容

1. 次世代育成支援研究助成金（基礎・創薬）

国内外の感染症に関する基礎研究および創薬研究に意欲的に取り組んでいる日本国内の 45 歳未満の研究者への助成

助成金額 1 件あたり 300 万円

助成期間 1 年間

採択件数 20 件程度

総 額 6,000 万円

2. 次世代育成支援研究助成金（臨床・パブリックヘルス）

国内外の感染症に関する臨床研究、疫学・公衆衛生に関する社会医学研究、人文・社会学や工学など幅広い視点からの研究に意欲的に取り組んでいる日本国内の 45 歳未満の研究者への助成

助成金額 1 件あたり 300 万円

助成期間 1 年間

採択件数 10 件程度

総 額 3,000 万円

### 3. 萌芽的研究助成金

日本国内の研究者が行う国内外の感染症に関する研究で、独創的な発想、意外性のある着想に基づく芽生え期の研究への助成

助成金額 1 件あたり 500 万円

助成期間 1 年間

採択件数 10 件程度

総 額 5,000 万円

### 4. 基礎基盤研究助成金

日本国内の研究者が行う国内外の感染症研究の発展が期待できる基盤構築となる研究への助成

助成金額 1 件あたり年 1,000 万円を 3 年間交付

助成期間 3 年間

採択件数 4 件程度

総 額 1 億 2,000 万円

### 5. 創薬研究助成金

日本国内の研究者が行う国内外の感染症に関する創薬研究を推進するための研究への助成

助成金額 1 件あたり年 1,000 万円を 2 年間交付

助成期間 2 年間

採択件数 3 件程度

総 額 6,000 万円

### 6. 臨床研究助成金

日本国内の研究者が行う国内外の感染症に関する臨床研究を推進するための研究への助成

助成金額 1 件あたり年 1,000～2,000 万円（各年同額）を 3 年間交付

助成期間 3 年間

採択件数 1～2 件程度

総 額 6,000 万円程度

### 7. パブリックヘルス研究助成金

日本国内の研究者が行う国内外の感染症に関する疫学・公衆衛生に関する社会医学研究、人文・社会学や工学など幅広い視点からの研究への助成

助成金額 1 件あたり年 300～1,000 万円（各年同額）を 3 年間交付

助成期間 3 年間

採択件数 2 件～6 件程度

総 額 6,000 万円程度

### Ⅲ. 選考スケジュール

|          |              |
|----------|--------------|
| 募集公開     | 4月1日～        |
| 応募期間     | 4月1日～6月30日正午 |
| 選考期間     | 7月～11月       |
| 助成対象者決定  | 12月上旬        |
| 採択結果通知   | 12月下旬        |
| 助成金交付・公表 | 1月           |

### Ⅳ. 研究成果発表会

研究成果発表会を開催し、2023年度研究助成対象者による報告を行う。

|      |                 |
|------|-----------------|
| 開催日  | 2025年5月30日      |
| 開催場所 | 梅田サウスホール        |
| 発表形式 | プレゼンテーション及びポスター |

### 【支援金交付事業】

#### Ⅰ. 事業の概要

日本国内で感染症に携わる若手の活動意欲を向上させ、将来の感染症対策に寄与できる人材育成に貢献することを目的として、感染症関連学会等に「Young Challenger Award (YCA)」の支援金を交付する。支援金の使途は、臨床現場における各種感染症について、独創性や挑戦性のある取り組みなどにより、社会・医療機関・患者等に大きく貢献した学会等の会員（40歳未満）に対する褒賞金（1件あたり50万円）とする。

#### Ⅱ. 本年度支援金交付対象先及び採択予定件数

|            |     |
|------------|-----|
| ・日本感染症学会   | 5件  |
| ・日本化学療法学会  | 5件  |
| ・日本環境感染学会  | 5件  |
| ・日本臨床微生物学会 | 3件  |
| ・日本小児感染症学会 | 3件  |
| 合 計        | 21件 |

以 上